

第1小委員会

国語／書写

報 告 書

令和5年7月19日

第12地区教科書採択教育委員会協議会長 菅野勇次様

第12地区教科書採択調査委員会第1小委員会委員長 佐竹宏子

先に諮問のあった令和6年度から使用する小学校用教科用図書について、国語及び書写の教科書見本本の調査研究結果を次のとおり報告します。

記

1 調査研究の経過

第1回調査委員会（6月28日）

- (1) 配付された国語科・書写3者の教科書について、調査研究の観点や手順を協議した。
- (2) 各者の教科書を調査研究し、次回の選定委員会での検討資料とすることを確認した。

第2回調査委員会（7月7日）

- (1) 調査研究の観点や手順に基づいて作成した調査研究資料について協議した。
- (2) 報告書作成のための準備を行い、次回の調査委員会での協議内容を確認した。

第3回調査委員会（7月14日）

- (1) 作成してきた報告書について、作成の趣旨に基づき協議した。
- (2) 配付された3者の教科書について、報告書を作成した。

2 調査研究の方法

発行者から送付された教科書見本本について、以下の調査研究の観点に基づき、「教科書編修趣意書」及び北海道教育委員会が作成する「採択参考資料」を参考として行った。

ア 「取扱内容」について

- ・学習指導要領の総則及び各教科の目標、内容及び学年・分野・領域等の目標、内容等に基づいて、正確、適切に取り上げられているか。

イ 「内容の構成・排列・分量等」について

- ・内容の構成が、地域の実態や児童の生活経験及び興味・関心などに配慮されているか。
- ・内容の排列が、学年の発達段階に応じて、体系的、発展的に組織されているか。
- ・内容の分量が、各分野や領域ごとに適切におさえられているか。

ウ 「使用上の配慮等」について

- ・児童の学習意欲を高める工夫がなされているか。
- ・自ら課題解決に取り組み、主体的に学習に取り組めるよう工夫されているか。
- ・目次、索引、注、諸表など、使用上の便宜は配慮されているか。

3 見本本の総合所見

国語

○ 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については次のような学習活動が取り上げられている。

(1) 東京書籍 「新編 新しい国語」

・物語の組み立てや山場での登場人物の気持ちの変化について考えたことを伝え合ったり、分かったことを整理したり、考えを広げたり深めたりする活動（第5・6学年）が取り上げられている。

(2) 教育出版 「ひろがる言葉小学国語」

・物語に使われている表現の工夫について考えながら読んだり、筆者の論の進め方についてまとめたりするなど、考えを広げたり深めたりする活動（第5・6学年）が取り上げられている。

(3) 光村図書 「国語」

・「学習」において学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、資料と関連付けたり、文の特徴を考えたりするなど、考えを広げたり深めたりする活動（第5・6学年）が取り上げられている。

書写

○ 主体的対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については次のような学習活動が取り上げられている。

(1) 東京書籍 「新編 新しい書写」

・「見つけよう」において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、次の文字に向かう動きについて考えたことを話し合ったり、「書写のかぎ」（第6学年）を参考にして毛筆や鉛筆で文字を書いて確かめたりするなど、考えを広げたり深めたりする活動（第5・6学年）が取り上げられている。

(2) 教育出版 「小学 書写」

・「めあて」において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、目的に合った書く速さについて話し合ったり、「ここが大切」（第5学年）を参考にしてメモの取り方について確かめたりするなど、考えを広げたり深めたりする活動（第5・6学年）が取り上げられている。

(3) 光村図書 「書写」

・「ねらい」において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、文字同士のつながりが感じられる理由を話し合ったり、「たいせつ」（第6学年）を参考にして点画のつながりを意識してかいたりするなど、考えを広げたり深めたりする活動（第5・6学年）が取り上げられている。

4 その他

国語

○ 児童の学習意欲を高める活動として、次のような学習活動が取り上げられている。

(1) 東京書籍 「新編 新しい国語」

- ・伝えたいことが相手に伝わるように、工夫して話す活動（第4学年）や相手や目的に応じて情報を集め、パンフレットを作る活動（第6学年）を通して相手意識や目的意識を明確にするとともに読書に親しむ習慣や態度を育むための読書単元「本は友達」を掲載する（全学年）などしている。

(2) 教育出版 「ひろがる言葉小学国語」

- ・人の話を聞いて、初めて知ったことを友達に伝える活動（第1学年）や写真や図表を効果的に使い、読む人の興味を引く図鑑を作る活動（第4学年）を通して、相手意識や目的意識を明確にするとともに、多彩なテーマの図書を紹介した「読書の広場」（全学年）を掲載するなどしている。

(3) 光村図書 「国語」

- ・夏休みの出来事を友達に知らせる活動（第1学年）や知らせたいことが読む人に伝わるよう工夫して新聞を作る活動（第4学年）を通して相手意識や目的意識を明確にするとともに図書館の活用方法や多様なジャンルの読み物を紹介した「本は友達」（全学年）掲載するなどしている。

書写

○ 児童の学習意欲を高める活動として、次のような学習活動が取り上げられている。

(1) 東京書籍 「新編 新しい書写」

- ・リーフレットや実験記録の書き方など、国語や他教科における学習と関連を図った教材を掲載したり（第3・5学年）、もののかたちからできた漢字のはなしを掲載（第1学年）するなどしている。
- ・当該学年の学びを他教科や学校生活に生かす単元「生活に広げよう」を掲載（全学年）、様々な観点から文字文化に触れるコラム「文字といっしょに」を掲載（全学年）するなどしている。

(2) 教育出版 「小学 書写」

- ・俳句や話し合いメモの書き方など、国語や他教科における学習と関連を図った教材を掲載（第3・6学年）したり、視写の教材として国語で学習した文学教材を掲載（全学年）するなどしている。
- ・身に付けた書写の力を学習活動に生かす題材「レッツトライ」を掲載（全学年）するなどしている。
- ・多様な文字文化への関心を高める「知りたい文字の世界」を掲載（全学年）するなどしている。

(3) 光村図書 「書写」

- ・手紙や横書きの書き方など、国語や他教科における学習と関連を図った教材を掲載（第3・4学年）するなどしている。
- ・日常とのつながりが実感できる教材を掲載（第1学年）するなどしている。
- ・関連的指導を意識した教材「書写を広げたい」を掲載（全学年）書写で学んだことを生かして日常の言葉や物語、短歌、俳句を書いて味わう「ことば」を掲載（全学年）するなどしている。

別紙様式 1

観 点	発行者の番号・略称	使用学年	教科書の記号・番号	教 科 書 名
	2・東書	第1学年 第2学年 第3学年 第4学年 第5学年 第6学年	国語・109、国語・110 国語・209、国語・210 国語・309、国語・310 国語・409、国語・410 国語・509、 国語・609	新編あたらしいこくご一上、新編あたらしいこくご一下 新編新しい国語二上、新編新しい国語二下 新編新しい国語三上、新編新しい国語三下 新編新しい国語四上、新編新しい国語四下 新編新しい国語五 新編新しい国語六
取 扱 内 容	<p>○ [知識及び技能] の内容については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 昔話の読み聞かせを聞くなどして、好きな場面を友だちに教える活動（第1・2学年） ・ ことわざや故事成語の意味を調べたり使い方を考えたりする活動（第3・4学年） ・ 「竹取物語」などの古文を音読し、言葉の響きを楽しむ活動（第5・6学年） <p>○ 話すこと・聞くことについては、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ インタビューをして、自分の知りたいことを相手から聞き出す活動（第5・6学年） <p>○ 書くことについては、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ いろいろな乗り物について、本で調べて乗り物カードを作る活動（第1・2学年） <p>○ 読むことについては、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 文章を読んで目的に合わせて要約し、紹介する活動（第3・4学年） <p>○ 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 物語の組み立てや山場での登場人物の気持ちの変化について、考えたことを伝え合ったり、分かったことを整理したり、考えを広げたり深めたりする活動（第5・6学年） 			
内 容 の 構 成 ・ 排 列 分 量 等	<p>○ 内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 登場人物の様子や場面（第3学年）を、登場人物の気持ち（第4学年）を想像して、音読で表す活動を取り扱うなど、2学年を通じて系統的・発展的に学習できるような工夫。 ・ 意図を明確にして計画的に話し合い、考えを広げる活動（第5学年）、自分の立場を明確して話し合い、考えを広げる活動（第6学年）を取り扱うなど、2学年を通じて系統的・発展的に学習できるような工夫 <p>○ 内容の分量については次のようになっている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 第1学年 総ページ数 320 ページ 前回から増減なし。 ・ 第4学年 総ページ数 356 ページ 前回から7%減 			
使 用 上 の 配 慮 等	<p>○ 伝えたいことが相手に伝わるように、工夫して話す活動（第4学年）や相手や目的に応じて情報を集め、パンフレットを作る活動（第6学年）を通して、相手意識や目的意識を明確にするとともに、読書に親しむ習慣や態度を育むための読書単元「本は友達」を掲載する（全学年）など、児童の学習意欲を高める工夫がなされている。</p> <p>○ 独自開発の教科書体を中心に、文字の小さな箇所にはUDフォントを使用したり（全学年）、紙面内の文字や図版などの区別を明確にし、配置や色使いを工夫したり（全学年）するとともに、1人1台端末を活用した学習活動として、二次元コードを掲載し、単元導入の動画やアニメーション、「話すこと・聞くこと」のモデル動画等を活用できるようにする（第2～6学年）など、使用上の便宜が図られている。</p>			
そ の 他	<p>○ 北海道と関わりのある内容を第4学年で4箇所、第5・6学年で1箇所取り扱っている。</p> <p>○ 学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。</p>			

別紙様式 1

番号 観 点	発行者の番号・略称	使用学年	教科書の記号・番号	教科書名
	17・教出	第1学年	国語・111、国語・112	ひろがることばしょうがくこくご 一上、ひろがることばしょうがくこくご 一上
		第2学年	国語・211、国語・212	ひろがることば小学国語 二上、ひろがることば小学国語 二上
		第3学年	国語・311、国語・312	ひろがる言葉小学国語 三上、ひろがる言葉小学国語 三上
		第4学年	国語・411、国語・412	ひろがる言葉小学国語 四上、ひろがる言葉小学国語 四上
		第5学年	国語・511、国語・512	ひろがる言葉小学国語 五上、ひろがる言葉小学国語 五上
		第6学年	国語・611、国語・612	ひろがる言葉小学国語 六上、ひろがる言葉小学国語 六上
		取扱内容	<p>○ [知識及び技能] の内容については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・言葉探しゲームで似た意味の言葉をまとめる活動（第1・2学年） ・故事成語などの意味を調べてカードを作り、相手に紹介する活動（第3・4学年） ・古典を音読して、昔の人のものの見方や感じ方を知る活動（第5・6学年） <p>○ 話すこと・聞くことについては、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の防災について、パネルディスカッション形式で話し合う活動（第5・6学年） <p>○ 書くことについては、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生き物について調べてわかったことを基にクイズカードを作る活動（第1・2学年） <p>○ 読むことについては、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・登場人物の性格や気持ちの移り変わりについて互いに伝え合う活動（第3・4学年） <p>○ 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・物語に使われている表現の工夫について考えながら読んだり、筆者の論の進め方についてまとめたりするなど、考えを広げたり深めたりする活動（第5・6学年） 	
内容の構成・排列 分量等	<p>○ 内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・身の回りの生き物を友達に知らせる文章を書く活動（第1学年）、身の回りで見付けたものを友達に知らせる文章を書く活動（第2学年）を取り扱うなど、2学年を通じて系統的・発展的に学習できるような工夫 ・自分の気持ちが相手に伝わるように札状を書く活動（第3学年）、送る相手や伝える目的に合わせた手紙や電子メールを書く活動（第4学年）を取り扱うなど、2学年を通じて系統的・発展的に学習できるような工夫 <p>○ 内容の分量については、次のようになっている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第5学年 総ページ数 346 ページ、前回より 3%増 ・第6学年 総ページ数 330 ページ、前回より 3%減 			
使用上の配慮等	<p>○ 人の話を聞いて、初めて知ったことを友達に伝える活動（第1学年）や写真や図表を効果的に使い、読む人の興味を引く図鑑を作る活動（第4学年）を通して、相手意識や目的意識を明確にするとともに、多彩なテーマの図書を紹介した「読書の広場」を掲載する（全学年）など、児童の学習意欲を高める工夫がなされている。</p> <p>○ 教科書体を基本としながら、UDに配慮したオリジナルフォントを使用したり（全学年）、色調のバランスや形の上で区別しやすいようカラーUDに配慮したり（全学年）するとともに、1人1台端末を活用した学習活動として、二次元コードを掲載し、児童作品例の別バージョンや補完版、資料画像等を活用できるようにする（全学年）など、使用上の便宜が図られている。</p>			
その他	<p>○ 北海道と関わりのある内容を第2学年で2箇所、第3学年で1箇所、第4学年で2箇所、第5学年で5箇所、第6学年で4箇所取り扱っている。</p> <p>○ 学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。</p>			

別紙様式 1

番号 観点	発行者の番号・略称	使用学年	教科書の記号・番号	教科書名
	38・光村	第1学年 第2学年 第3学年 第4学年 第5学年 第6学年	国語・113、国語・114 国語・213、国語・214 国語・313、国語・314 国語・413、国語・414 国語・513 国語・613	こくご一上かざぐるま、こくご一下ともだち こくご二上たんぼぼ、こくご二下赤とんぼ 国語三上わかば、国語三下あおぞら 国語四上かがやき、国語四下はばたき 国語五 銀河 国語六 創造
取扱内容	<p>○ [知識及び技能] の内容については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・昔話を聞いて感想を伝え合う活動や、様子を表す言葉を使った作文活動（第1・2学年） ・簡単な単語をローマ字で読み書きする活動や、短歌や俳句を味わう活動（第3・4学年） ・古文を様子を想像しながら音読する活動や、敬語に使い慣れる活動（第5・6学年） <p>○ 話すこと・聞くことについては、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・意図が伝わるように質問したり、要点を明確にしてまとめたりする活動（第5・6学年） <p>○ 書くことについては、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・知らせたいことを手紙に書く活動や、観察記録を文章に書く活動（第1・2学年） <p>○ 読むことについては、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文章を読んで考えを伝え合う活動や、登場人物の気持ちを交流する活動（第3・4学年） <p>○ 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「学習」において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、資料と関連付けたり、文の特徴を考えたりするなど、考えを広げたり深めたりする活動（第5・6学年） 			
内容の構成・分量等	<p>○ 内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相手に必要なことが伝わるように行事を案内する手紙を書く活動（第3学年）、相手に気持ちが伝わるように礼状を書く活動（第4学年）を取り扱うなど、2学年を通じて系統的・発展的に学習できるような工夫（第3・4学年） ・学習のまとめに、キャラクターによる・問いをもとめ・目標・ふりかえろうという学習ページを配置し、どんな観点で学習を深めるかがわかる工夫 <p>○ 内容の分量については、次のようになっている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総ページ数 336 ページ、前回より 3% 増（第4学年） ・総ページ数 294 ページ、前回より 1% 減（第5学年） 			
使用上の配慮等	<p>○ 夏休みの出来事を友達に知らせる活動（第1学年）や知らせたいことが読む人に伝わるよう工夫して新聞を作る活動（第4学年）を通して、相手意識や目的意識を明確にするとともに、図書館の活用方法や多様なジャンルの読み物を紹介した「本は友達」を掲載する（全学年）など、児童の学習意欲を高める工夫がなされている。</p> <p>○ 自社作成の教科書体や着目させたい箇所及び文字の小さな箇所などにUD書体を使用したり、図版の色の組み合わせや色調に配慮したり（全学年）するとともに、1人1台端末を活用した学習活動として、二次元コードを掲載し、発表や話し合いなどの動画資料、作家へのインタビュー等を活用できるようにするなど、使用上の便宜が図られている。</p>			
その他	<p>○ 北海道と関わりのある内容を第2学年で1箇所、第4学年で4箇所、第5学年で5箇所、第6学年で1箇所取り扱っている。</p> <p>○ 学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。</p>			

別紙様式 1

番号 観 点	発行者の番号・略称	使用学年	教科書の記号・番号	教科書名
	2・東書	第1学年	書写・106	新編 あたらしい しょしゃ 一
		第2学年	書写・206	新編 新しい しょしゃ 二
		第3学年	書写・306	新編 新しい書写 三
		第4学年	書写・406	新編 新しい書写 四
		第5学年	書写・506	新編 新しい書写 五
		第6学年	書写・606	新編 新しい書写 六
		取扱内容	<ul style="list-style-type: none"> ○ 硬筆については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。 <ul style="list-style-type: none"> ・とめ、はね、はらいなどの点画の書き方に気を付けて書いたり、整った文字を書くための書き方を考えたりする活動を通して、点画の書き方や文字の形に注意しながら、筆順に従って丁寧に書く活動（第1・2学年） ○ 毛筆については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。 <ul style="list-style-type: none"> ・点画それぞれの書き方や筆圧に注意して書いたり、点画の長さや間隔などを考えて書いたりする活動を通して、毛筆を使用して点画の書き方への理解を深め、筆圧などに注意して書く活動（第3・4学年） ○ 硬筆と毛筆の関連については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。 <ul style="list-style-type: none"> ・筆順と点画の接し方、用紙に合った文字の大きさなど、毛筆で学んだことを生かして硬筆で書く活動を通して、硬筆による書写の能力の基礎を身に付ける活動（第5・6学年） ○ 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、次のような学習活動が取り上げられている。 <ul style="list-style-type: none"> ・「見つけよう」において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、次の文字に向かう動きについて考えたことを話し合ったり、「書写のかぎ」（第6学年）を参考に毛筆や鉛筆で文字を書いて確かめたりするなど、考えを広げたり深めたりする活動（第5・6学年） 	
内容の構成・分量等 分量等 排列	<ul style="list-style-type: none"> ○ 内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。 <ul style="list-style-type: none"> ・毛筆について、1字の漢字の点画の書き方、筆圧を確かめた後に、2字の平仮名の送筆部分の丸みを考えながら書く活動を取り上げるなど、系統的・発展的に学習できるような工夫（第3学年） ・点画のつながりや書く速さ、文字の組み立て方を確かめた後に、用紙にあった文字の大きさと余白、位置を考えて書く活動を取り上げるなど、系統的・発展的に学習できるような工夫（第6学年） ○ 内容の分量については、次のようになっている。 <ul style="list-style-type: none"> ・全学年、前回から増減なし 			
使用上の配慮等	<ul style="list-style-type: none"> ○ リーフレットや実験記録の書き方など、国語や他教科における学習と関連を図った教材を掲載したり（第3・5学年）、もののかたちからできた漢字のはなしを掲載したり（第1学年）するなど、児童の学習意欲を高める工夫がなされている。 ○ 当該学年の学びを他教科や学校生活に生かす単元「生活に 広げよう」を掲載したり（全学年）、様々な観点から文字文化に触れるコラム「文字といっしょに」を掲載したり（全学年）するなど、児童が主体的に学習に取り組むことができるような工夫がなされている。 ○ 見やすく読み間違えにくいユニバーサルデザインフォントを採用したり（全学年）、全ての児童の色覚特性に適応するようなデザインにしたり（全学年）するとともに、1人1台端末を活用した学習活動として、二次元コードを掲載し、毛筆の準備や文字の書き方の動画を活用できるようにする（全学年）など、使用上の便宜が図られている。 			
その他	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。 			

別紙様式 1

番号 観点	発行者の番号・略称	使用学年	教科書の記号・番号	教科書名
観点	17・教出	第1学年 第2学年 第3学年 第4学年 第5学年 第6学年	書写・107 書写・207 書写・307 書写・407 書写・507 書写・607	しょうがく しょしゃ 一ねん 小学 しょしゃ 二年 小学 書写 三年 小学 書写 四年 小学 書写 五年 小学 書写 六年
取扱内容	<ul style="list-style-type: none"> ○ 硬筆については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。 <ul style="list-style-type: none"> ・とめ、はね、はらいなどに気を付けて書いたり、どちらの形が整っているかを考えたりする活動を通して、点画の書き方や文字の形に注意しながら、筆順に従って丁寧に書く活動（第1・2学年） ○ 毛筆については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。 <ul style="list-style-type: none"> ・「横画」や「縦画」の筆使いに気を付けて書いたり、点画の接し方と間隔を考えて書いたりする活動を通して、毛筆を使用して点画の書き方への理解を深め、筆圧などに注意して書く活動（第3・4学年） ○ 硬筆と毛筆の関連については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。 <ul style="list-style-type: none"> ・漢字どうしの大きさ、用紙に対する文字の大きさと配列など、毛筆で学んだことを生かして硬筆で書く活動を通して、硬筆による書写の能力の基礎を身に付ける活動（第5・6学年） ○ 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、次のような学習活動が取り上げられている。 <ul style="list-style-type: none"> ・「めあて」において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、目的に合った書く速さについて話し合ったり、「ここが大切」（第5学年）を参考にしてメモの取り方について確かめたりするなど、考えを広めたり深めたりする活動（第5・6学年） 			
内容の構成・分量等	<ul style="list-style-type: none"> ○ 内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。 <ul style="list-style-type: none"> ・毛筆について、1字の漢字の点画の書き方、筆圧を確かめた後に、2字の平仮名のやわらかい筆使いに気を付けて書く活動を取り上げるなど、系統的・発展的に学習できるような工夫（第3学年） ・文字の大きさと配列、文字の組み立て方を確かめた後に、用紙に対する文字の大きさと配列、点画のつながりに気を付けて書く活動を取り上げるなど、系統的・発展的に学習できるような工夫（第6学年） ○ 内容の分量については、次のようになっている。 <ul style="list-style-type: none"> ・第2学年 総ページ数44ページ、前回より5%増 			
使用上の配慮等	<ul style="list-style-type: none"> ○ 俳句や話し合いメモの書き方など、国語や他教科における学習と関連を図った教材を掲載したり（第3・6学年）、視写の教材として国語で学習した文学教材を掲載したり（全学年）するなど、児童の学習意欲を高める工夫がなされている。 ○ 身に付けた書写の力を学習活動等に生かす題材「レッツ・トライ」を掲載したり（全学年）、多様な文字文化への関心を高める「知りたい文字の世界」を掲載したり（全学年）するなど、児童が主体的に学習に取り組むことができるような工夫がなされている。 ○ 見やすさ等に配慮したユニバーサルデザインフォントを採用したり（全学年）、カラーユニバーサルデザインに配慮したり（全学年）するとともに、1人1台端末を活用した学習活動として、二次元コードを掲載し、学習時に参照できる運筆動画等をウェブサイトで見られるようにする（全学年）など、使用上の便宜が図られている。 			
その他	<ul style="list-style-type: none"> ○ 北海道とかわりのある内容を、第2学年で1箇所、第4学年で1箇所取り扱っている。 ○ 学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。 			

別紙様式 1

番号 観点	発行者の番号・略称	使用学年	教科書の記号・番号	教科書名
観 点	38・光村	第1学年 第2学年 第3学年 第4学年 第5学年 第6学年	書写・108 書写・208 書写・308 書写・408 書写・508 書写・608	しょしゃ 一ねん しょしゃ 二年 書写 三年 書写 四年 書写 五年 書写 六年
取 扱 内 容	<ul style="list-style-type: none"> ○ 硬筆については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。 <ul style="list-style-type: none"> ・とめ、はね、はらいなどの点画の終わりに気を付けて書いたり、整った文字を書くための決まりを考えたりする活動を通して、点画の書き方や文字の形に注意しながら、筆順に従って丁寧に書く活動（第1・2学年） ○ 毛筆については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。 <ul style="list-style-type: none"> ・「横画」や「縦画」等の筆使いに気を付けて書いたり、部分の組み立て方を考えて書いたりする活動を通して、毛筆を使用して点画の書き方への理解を深め、筆圧などに注意して書く活動（第3・4学年） ○ 硬筆と毛筆の関連については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。 <ul style="list-style-type: none"> ・点画のつながりと字形、筆順と点画のつながり、大きさなど、毛筆で学んだことを生かして硬筆で書く活動を通して、硬筆による書写の能力の基礎を身に付ける活動（第5・6学年） ○ 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、次のような学習活動が取り上げられている。 <ul style="list-style-type: none"> ・「ねらい」において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、文字同士のつながりが感じられる理由を話し合ったり、「たいせつ」（第6学年）を参考にして点画のつながりを意識して書いたりするなど、考えを広げたり深めたりする活動（第5・6学年） 			
内 容 の 構 成 ・ 排 列 分 量 等	<ul style="list-style-type: none"> ○ 内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。 <ul style="list-style-type: none"> ・毛筆について、1字の漢字の点画の種類や筆使いを確かめた後に、2字の平仮名の丸みに気を付けて書く活動を取り入れるなど、系統的・発展的に学習できるような工夫（第3学年） ・三つの部分をもつ漢字の組み立て方を確かめた後に、筆順と点画のつながりを意識して書く活動を取り上げるなど、系統的・発展的に学習できるような工夫（第6学年） ○ 内容の分量については、次のようになっている。 <ul style="list-style-type: none"> ・第3学年 総ページ数66ページ、前回より約10%増 ・第5学年 総ページ数50ページ、前回より約11%減 			
使 用 上 の 配 慮 等	<ul style="list-style-type: none"> ○ 手紙や横書きの書き方など、国語や他教科における学習と関連を図った教材を掲載したり（第3・4学年）、日常とのつながりが実感できる教材を掲載したり（第1学年）するなど、児童の学習意欲を高める工夫がなされている。 ○ 関連的指導を意識した教材「書写広げたい」を掲載したり（全学年）、書写で学んだことを生かして日常の言葉や物語、短歌、俳句を書いて味わう「ことば」を掲載したり（全学年）するなど、児童が主体的に学習に取り組むことができるような工夫がなされている。 ○ 読みやすさを考慮して独自に開発したオリジナルの教科書体を使用したり（全学年）、色彩の多様性に配慮し、誰もが識別できる配色にしたりするとともに、1人1台端末を活用した学習活動として、二次元コードを掲載し、筆使いを確かめる動画やアニメーションを活用できるようにする（全学年）など、使用上の便宜が図られている。 			
そ の 他	<ul style="list-style-type: none"> ○ 北海道とかかわりのある内容を、第1学年で1箇所、第5学年で2箇所、第6学年で1箇所取り扱っている。 ○ 学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。 			